

令和3（2021）年度

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

第1回 実施報告

実施日：令和3（2021）年 7月 9日（金）

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）の第1回研修は、本県の地域課題の現状と課題に対する取組についての講話、「地域で活躍するリーダーに対する期待」と題しての栃木市長からの講話、そして今後の研修の中心となるグループ研究の班編成と研究テーマの設定などを行いました。

講話「地域の現状と地域課題の解決に向けた本県の取組」

栃木県教育委員会事務局生涯学習課 副主幹（GL） 和久 真 氏

講話の前半では、当センターの「地域課題に関する調査研究」から、「高齢化」や「過疎化」が県民の課題認識の上位に挙がっていることに触れ、それらに起因する問題の一つとして、「地域の間人関係の希薄化」があることが示されました。

後半は、栃木県教育委員会が作成した「地域元気プログラム」についての説明がありました。受講者は、プログラムが作成された背景やプログラムの趣旨について知るとともに、地域コミュニティの大切さについて理解することができたようです。また、

共助の重要性や持続可能な開発目標 SDGs にもふれ、「自分が住んでいる地域を自分たちの力でよくしていこう」と思う人を増やしていくことの大切さについて説明がありました。

講話により、地域についての理解を深め、活動への意欲をさらに高めることができたようです。

演習「リーダーに求められるコミュニケーションスキル」

総合教育センター職員

リーダーに求められるコミュニケーションスキルについて、「聴く」とことと「伝える」ことを、受講者は演習をとおして学びました。

受講者は対応による印象の違いを実感し、傾聴の重要性を理解しました。特に、ほめる・勇気づける・リフレーミング・質問する等の内容に、大きく頷きながら聞き入る受講生の姿を多く目にしました。

振り返りの場面では、今回の演習についてのお互いの感想を共有し、今回学んだ「リフレーミング」の手法によるポジティブな言葉への言い換えや、アサーティブな伝え方を実践したいと話していました。



グループ研究① 「グループ編成とテーマ設定」

総合教育センター職員

午後の後半の研修は、グループ研究を行いました。本日は第1回ということで、グループ研究の概要説明とグループ編成、構成されたグループごとに集まって研究テーマの設定を行いました。

グループ編成では、事前のグループ研究テーマの希望調査にもとづき、3つのグループに分かれることになりました。これから時間をかけて、テーマに沿った内容について調べたり、グループ内で話し合ったりしながら、研究を進めていきます。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受講者同士の距離を保った座席で、ポリスチレン板を活用して実施しました。今後も、状況に応じたかたちで研修を実施してまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp